

# チャレンジ工房News

第58号

平成28年1月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

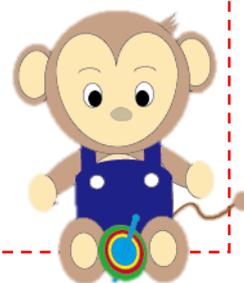
イラスト Aya・keiko



## 1月の予定

- 1/7(木) 研修・仕事始め
- 1/15(金) 1・17を忘れない防災訓練  
12:30~15:00  
広瀬・曲参加
- 1/25(月) 名刺作成勉強会  
13:00~15:00

※今年、レクの一環として、定期的にパソコン勉強会を行いたいと思っています。



## スタッフより年頭のご挨拶

NPO法人尼崎障害者センター 代表理事 広瀬 徹

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は本当にいろいろなご参加・ご支援・ご協力をいただきました。第一にパソコン工房をたずねてきてくださったたくさんの研修生のみなさまです。パソコンを学習する場として粘り強く研修されてこられた方々にいつも励まされてきました。就労された方々も体調の波とともに何とかしのいで来られた1年間でした。体調不調のため休所されている方々、工房が気持ちの休まりどころになるようでしたらいつでも顔をのぞかせてください。友人所員として大歓迎です。

障害者の生活支援・就労支援の職員の皆様方ともたくさん連携できるようになりました。研修状況を知っていただきながら、できることを広げていきたいと思っています。また名刺印刷や町内会報印刷や年賀状印刷・住所録データの入力などいろいろな立場の方々からの工賃仕事への発注もありがたいことでした。カレンダー作成は今年もうれしいことでした。

もう4年目にはいりますが東北作業所のいちごジャムやクッキーの販売支援にもたくさんの方々のご協力がありました。今年も4月には予約注文いたしますのでよろしくお願いいたします。大阪ガスグループオーグス総研の社会貢献活動ホームページ「はじまるくん」への更新作業の依頼、尼崎市市民協働局協働事業「市民活動の広場あまがさき」サイトへのイベントチラシ収集の公民館周り・入力作業依頼など公的な仕事も発注していただいています。

多くの方々の参加と支えでした。今年も一層の発展となりますようよろしくお願いいたします。

パソコン工房チャレンジ所長 曲 圭子

新春のお喜び申し上げます。

尼崎障害者センターの会員の方々をはじめ、大庄地域の皆さん、そして所員さん・友人所員さんたちに支えて頂き、当工房も5度目の新年を迎えることができました。お礼申し上げます。

今年も所員さんや市内の障害の持つ仲間にとって、工房がより良い「パソコン研修の場」・「気軽に集える場」になるよう、スタッフ一同頑張りたいです。本年もご支援・ご愛顧頂けますよう、よろしくお願いいたします。

早いもので工房のスタッフになり3度目の新年を迎えることができました。これまで、いろいろな方々に支えられて、これまで続けることができ本当にありがたく思っています。まだまだ、研修方法や仕事の面でも学んでいくことがたくさんありますが、一歩ずつでも前進していきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## クリスマス会楽しくできました・・・



先月21日に12月の工房内レクとして、忘年会を兼ねてクリスマス会をしました。

最近、あまりレク活動をやれていないことや今年最後のレク活動ということもあって、多くの所員さんが参加してくれたり、地域の方も飛び入りで参加して下さるなどして10名の参加がありました。

当日は、いつも自家用車で通所している所員さんにサンドイッチのオードブルやケーキなどの買い出し・準備を手伝ってもらい、工房のレク活動をいつも担当しているスタッフの浦部さんの挨拶や広

瀬さんの「今年的一年お疲れ様でした。」という乾杯の挨拶で始まりました。

みんなでサンドイッチなどの軽食やクリスマスケーキを美味しく頂きながら、Ayaさんからは、カレンダーのイラスト制作の苦労話を・・・、他の所員さんたちからは、地元大庄地域の昔話などの懐かしい話題が飛び交って、なかなか普段の研修ではあまり話す機会がない会話で場が弾みました。



クリスマスケーキを食べ、ほっと一息入れたところで、クリスマスプレゼントを選ぶ順番をかけたビンゴゲームをしました。

カレンダーの売上が思った以上にあったことや今年あまりレク活動ができなかったこともあって、「クリスマス会ぐらい豪華にして、所員さんたちに喜んでもらえたら」とスタッフ間で話し、USBメモリーやSDカードなどのパソコン機器やお菓子、生活雑貨などを詰めわせたプレゼント袋を人数分用意しました。



みなさんビンゴになる手前の「リーチ」まで順調にいきましたが、「リーチ」になってからは、なかなか当日司会をしていた浦部さんがビンゴゲームの抽選機から出てくる番号を読み上げるたびに「この番号当たれ」とか「ああ～」と言

合ったりして、かなり盛り上がりました。

所員さんたちの日々のパソコン研修への熱心さが伝わるようにして、メモリーカードなどのパソコン機器が入っているプレゼント袋から先売り切れました。

所員さんに準備から手伝って貰ったりして暖かみがあるクリスマス会になりました。

## カレンダー完売御礼

先月号のニュースでもご紹介させて頂きましたように、去年は当工房のイラストレーターのAyaさんのイラストをメインにした「チャレンジ美術館カレンダー」と和のイメージを基調にした「花言葉カレンダー」の2つのカレンダーを制作・販売させて頂きました。

嬉しいことに、今年は2種類のカレンダー合わせて、200個・10万円を超えるご注文頂きました。

昨年11月の市民福祉の集いでは、Ayaさんのことを知る方々や養護学校の生徒さんのお母さんたちが、「えっ!!パソコンでこんなこともできるんや」「うちの子どもたちにもパソコンをさせたいなあ」とAyaさんの日々の工房での活動が障害を持つ仲間やその親御さんの1つの目標にしてもらえることができました。

またスタッフが日々お世話になっているヘルパー事業所からは、「今年のカレンダーは、Ayaさんのオリジナルカレンダー・花言葉カレンダーともに可愛いデザインやし、パソコン工房で作ったカレンダーなら・・・」と120個の大口の注文を頂きました。今期のカレンダー収入で得た売上や喜びを来期のカレンダー作りの活力にして、ワンランクレベルアップしたカレンダー作りにAyaさんと励んでいきたいと考えています。